

Adobe Photoshop の歴史

1987

Display 誕生

Thomas Knoll(トーマス・ノール) 氏の組んだプログラムが、Photoshop の原型となる。
ノール氏は当時ミネソタ大学の博士課程に在籍中

1990

Windows3.0発売

ライセンスを取得したアドビ社から、Adobe Photoshop 1.0 がリリース

カラー補正やトーンカーブ、レベル補正などの色調補正機能のほか、画像の別の部分をコピーして写り込んだキズや不要物を消すスタンプツールが搭載されていた。

当時は Windows3.1 発売前だったため、リリースされたのはMac版のみ

1991

Photoshop 2.0 がリリース (機能追加)

ペンツールやパス機能が追加される
Adobe Illustrator とともに、出版・印刷業界で急速に広まっていった。

日本市場もこの年から発売開始された

1993

Windows3.1発売

Photoshop2.5 がリリース

フローティングパレットやクイックマスクに対応
この年から Windows 版の Photoshop も発売されるようになる

1994

Photoshop 3.0 がリリース (レイヤー機能の追加)

画像を複数の層 (レイヤー) に分け、特定のレイヤーだけを編集・移動できるようになったことで、操作性が格段に向上

1996

Photoshop 4.0 がリリース (機能追加)

色調補正の設定をレイヤーに記録する調整レイヤーのほか、一連の操作や設定を記録し、複数のファイルに適用するアクション & バッチ機能などが搭載

WindowsとMac版の同時発売はこのバージョンからになる

1998

Windows98発売

Photoshop 5.0 がリリース (ヒストリー機能追加)

操作履歴を記録するヒストリー機能や、編集可能なテキスト入力をサポート

1999

Windows98(SE) 発売

Photoshop 5.5 がリリース (Web 関連機能追加)

2000

WindowsME 発売
Windows2000発売

Photoshop 6.0 がリリース (機能追加)

レイヤースタイル機能が追加。ツールオプションバーは、このバージョンから

2002

WinXP(SP1) リリース
Mac OS X Jaguar 発売

Photoshop 7.0 がリリース (機能追加)

修復ツールとして「修復ブラシツール」、「パッチツール」が新たに追加。ペイント機能も大幅に変更
レイヤーグループの中にグループが作れるようになる

2003

WindowsServer2003
発売
Mac OS X Panther 発売

Photoshop CS がリリース (名称変更)

AdobeCreativeSuite の一製品となり、製品名もそれまでのバージョン表記からPhotoshop CSに変更
スプラッシュ画面やパッケージから「目」の画像がなくなった

2005

Mac OS X Tiger 発売

Photoshop CS2がリリース (機能追加)

スポット修復ブラシや赤目修正ツール、レンズ補正フィルタ、スマートシャープ、Vanishing Pointフィルタが新たに搭載
Bridgeが搭載
Adobe社がマクロメディア社を買収

2007

WindowsVista
一般販売開始
Mac OS X Leopard 発売

Photoshop CS3 (Extended) がリリース

CS2 の後継となる Phoshop CS3 とエンジニアリング、医療、科学分野向け機能を加えた Photoshop CS3 Extended が登場
Intel ベースの Mac をネイティブサポートしたほか、クイック選択ツールや境界線を調整などの機能を搭載。
Photoshop CS3 Extended は、Photoshop CS3 全機能に加え、3D 関連機能や測定・計算ツール、ムービーペイントなどの機能を備える

Adobe Creative Suite のパッケージに同梱されていたのは Photoshop CS3 Extended
イラストレーターとのデータを Photoshop 上で扱えるようになったスマートオブジェクト機能もこのバージョンから搭載
ツールチップがシンプルで1列になったり、クリックして表示・非表示機能が搭載される

2008

WindowsServer2008
発売
Windows7
発売 (2009)
Mac OS X Snow Leopard
発売 (2009)

Photoshop CS4 がリリース

GPUによる画像処理が可能となり、パンやズームなどの動作がよりスムーズになったほか、コンテンツに応じて拡大縮小を行う機能が追加

UIがMacに近づいたのと、このバージョンからタブ機能が搭載され、デフォルトで複数の画像を開くとタブが追加される
Windows版にのみ64bit 版がリリースされる

2010

Mac OS X Lion 発売

Photoshop CS5 がリリース

スプラッシュ画面が菱形に変更
混合ブラシなど新機能追加、クイック選択ツールの機能が強化されて新機能と同じレベルになる。切り抜きが楽になる

Mac 版も 64bit 対応

2011

スマートフォン向けに強化された CS5.5 がリリース

Photoshop は CS5 と変化なし